

2016年10月3日

【ブルーリボンキャラバン】  
第29回近畿大学医学部 市民公開講座  
もっと知ってほしい大腸がんのこと2016 in 大阪狭山  
アンケート結果の報告

2016年9月10日(土) 近畿大学医学部 大講堂にて、近畿大学医学部と「第29回近畿大学医学部 市民公開講座～ブルーリボンキャラバンもっと知ってほしい大腸がんのこと2016in大阪狭山」を共催いたしました。表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当日は569名の方が参加され、うち378名の方から回答を頂きました。(回収率66.4%)。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

☆ 参加者について

性別	男性	女性
	157	220

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
	1	3	13	18	46	103	121	57	1

居住地	大阪狭山市	河内長野市	富田林市	堺市	和泉市
	128	61	30	127	5

羽曳野市	松原市	八尾市	泉佐野	大阪市
3	3	4	1	8

河南町	高石市	東大阪市	岸和田市	その他
1	1	2	1	21

☆ 公開講座について

理解度	充分理解できた	理解できた	普通	一部理解 できなかった	全く理解 できなかった
	57	184	49	53	0

参加回数	初めて	2～5回	6～10回	11～15回	16～20回	21～29回
	213	105	36	10	9	2

参加動機	講座会員様へのDM	コミュニティ誌	新聞	インターネット
	80	91	43	12

ポスター・チラシ※	紹介※
118	27

※ ポスター・チラシ内  
訳

病院	学校	官公庁	その他
82	1	1	14

※ 紹介内訳

友人	知人	親族	その他
16	2	8	1

【感想・コメント】

- ・ 休憩時間と休憩時間の間が長い
- ・ モニター画面を見やすくしてくださってありがとうございます。がん治療についての化学療法を詳しくお話していただき、よくわかりました。梶原克美さんの話し方がとてもわかりやすかったです。先生方、ありがとうございました！
- ・ がんの治療方法がよくわかった
- ・ 食生活について、大腸がん患者に限定した食生活についてくわしく教えてほしい。
- ・ 免疫療法等の最新の治療方法について詳しく教えてほしい
- ・ 部数計算が大変でしょうが、各講演者のレジユメ的な資料を作成していただければメモ等にも大変ありがたいと思います。
- ・ 5/10 大腸 S 状腹腔鏡 OP、8/1 肝臓転移 3ヶ所切除、自分の経緯をたどり大変参考になりましたが、また転移?! の怖さも感じてます。今回は参加しよかったと思っています。

- 友人が大腸がんで亡くなりました。詳しい症状や治療について知識があまりなく知らなかったのが、今回いろいろ先生からのお話を聴くことができ、よく理解できてよかったです。また別の機会にすい臓がんについてもお聞きしたいです。昨年母はすい臓がんの診断を告げられた時はすでに 4-b で、4 ヶ月足らずで亡くなりました。気持ちの整理もできない速さでした。それまで何も知らない病気でしたので、どんなものであったのか教えていただければとてもうれしく思います。
- 今回のセミナーを受けて大変参考になった。今後大腸がんになった時は気持ちの持ちよりの整理ができると思った。今後もいろいろなセミナーを開催してください。
- わかりやすい講演だったので何回もききたい。開発中の薬とか治験の話を知りたい。
- 有意義な話、分かりやすくして今回来てよかった。これからもまた機会があれば参加したいです。
- 講演が長すぎて疲れた
- 1. 近代医学と東洋医学の併用についても知りたいです！！ 2. 鍼、灸（八分灸含）、指圧・加圧、食物と病気に関してのお考えも知りたいです！！ 3. 自然環境、特に空気、飲料水と病気との関係についてもくわしく教えていただければ幸いです！！
- 大腸がんが身近に感じられるようになりました。がんの手術だけでなく手術・切除には医師の技術的な側面があるようにも感じました。医師を選べない庶民としては素晴らしい医師とめぐり会えることを祈っています。

大腸がんについて多方面からの情報を得られてよかったです。腹腔教手術、抗がん剤についてのお話がわかりやすかったです。知人に大腸がんの方がおられるので情報提供をしてあげたいと思いました。食生活についての話も参考になりました。

- 最近4年で親族2人（50代女・60代男）が大腸がん発病。男は発病後手術を経て1年7ヶ月で死亡。女は術後4年を間もなく迎えます。何知識もなくあったという間の4年間でした。今日の講演にもっと早く出会えていればと残念です。
- 昨年大腸内視鏡を受けました。今日はその関心事があり聞かせて頂きました。
- 化学療法、抗がんの事についてはじめて詳しく聞いたので面白かった。分子標的薬との組み合わせ（信号ブロック）の薬剤がある事がわかった。どの遺伝子に傷がついているか分析できる機会も保健適用できるといいなと思います。今、多系統萎縮症の友人がいるのでその病気についての講座とかあればいいなと思う。
- 内視鏡や手術、投薬の事とかくわしく聞けてとても良かった。ガンと言われても生きる希望を持って先生に相談できる事を教えてもらえました。色々の方法があるんだなーと知り、とても安心出来ました。早期発見をしたいものですね。検診を心がけたいです。有がとうご座居ました。
- 健康寿命に関して
- 人の寿命への覚悟
- 私は4年前にくもまっか出血、バセドウ病になり入院し、ぶじ退院をし、パートでもしようと思い面接、面接・・・1年位病気のことをかくし、いざ面接・・・不安・・・合格いまだその会社には病名はいいません。バセドウ病・くもまっか出血のこともっとしてほしいです。

- がん治療の新しい薬、放射線治療について（今後）
- 先生方のお話がききとりやすい早さでした。大腸がんの治療が手術オンリーでないことを知り、内視鏡でここまで治療できるのかと驚きました。
- 大腸ガンについての知識が深まった。
- 外科的治療（腹腔鏡手術普及による進歩）や抗ガン剤治療の進歩による根治の可能性拡大など非常に価値のある機会とさせていただきました。
- 写真撮影は周囲の聴講者へ迷惑になるため、禁止を呼びかけていただけると助かります。今回2回目でしたが、とても参考になりました。今後とも公開講座の継続をお願いいたします。ありがとうございました。
- 最初の方が画面が小さく見にくい。大変参考になった。検診を受ける様にします。
- 各専門項目ごとに、先生方からお話しをして頂き、よく分かりました。有難うございました。
- 説明の絵（写真含）が体の左右いずれか分かりづらいので資料に体の左右の表示や説明時「こちらが体の左（右）です」等していただくと自分の体に照らして理解しやすいかと思いました。
- ひとり暮らしの身なので、大腸がんに限らずいろんな疾病の前兆、見極めのようなものを知りたいです。
- 本日の講座で緩和センターの扉をたたくことの心強さを知りました。
- たくさんの先生方のお話をコンパクトに聴けてよかったと思います。もし大腸がんになっても、いろんな説明をしていただいたら納得できる治療ができるのではないかなと思うようになりました。ありがとうございました。
- 先生方がやさしく説明、話して下さりわかりやすかったです。
- 参考にさせて戴きます。有難うございました。
- 私はオストメイトです。（2014年7月に若草病院で開腹手術）このような講座を初めて受けました。判らない説明もありましたが、参加してよかったと思っています。ありがとうございました。
- 非常に解り易く良かったと思います。
- 近年増えている大腸ガンに対して関心を持つことができました。ガンに対する治療も多様化している最近、基本となる部分を教えて頂きました。治療法がどんどん進歩しているのに感心しました。
- 樫田 Dr の低用アスピリンのモニター参加したいのですが、どうすればいいですか。本年7月に大腸ポリープ摘出しました。
- 予防のためにも思い受講しました。今、何をやるべきかを気づかせていただきました。
- とっても、役に立つお話がきけました。ありがとうございました。
- 冊子の他にレジュメのコピー配布があればより良いと思う。
- 1つの講演の時間をもう少し長くって欲しい。ゆっくりとメモをとりながら聴けたらありがたかったです。
- 一般市民に対して項目も内容もとても理解しやすいものであったと思います。しかし一部においては専門用語や内容が難しく理解が出来ないこともありました。

- お話が皆様大変上手でした。理解し易かった。要領よくまとめて下さいました。啓発される点が多く、参加して本当によかったです。この病院で主人は直腸ガンでなくなりました。おききしていて、日進月歩の域を深くしました。残念です。又こんな機会を頂きたいと思いました。
- 今回には放射線治療の講演が無く、残念でした。次回には是非共聞きたく。
- 専門的な内容をわかりやすく説明して頂きよかったです。治療や診断についてわかりました。抗がん剤が延命と聞いてビックリしました。
- 今回はじめて参加しました。29回めと聞き、おどろきました。近々夫が大腸ガンの手術で入院予定です。参考になりました。また、保険会社で入院・手術の給付金のお支払いを担当しております。仕事の知識にも役立ちそうです。ぜひ次回も来たいと思います。
- 認知症についてとりあげてほしい。
- レジメほしい。
- 黒地に紫・淡ピンクの文字は見にくい。
- 大腸ガンと便秘は関係ないと Dr の話があったのに、栄養士の便秘を防ぐ話は不要では？
- 治験についてもう少し詳しく聞きたかった。
- 先生方の専門的なお話と治療法についての詳しいご説明、また看護師の方の体だけではなく、心をサポートしてくださる緩和ケアについて、栄養士さんの予防医学のお話と、まさにチーム医療、もりだくさんの内容でとてもためになりました。また、色々なことを知ることができたので、万一何かあっても、無意味に恐がらずにスタッフのみな様に安心して相談できそうです。とりあえず、ヨーグルトとバナナをしっかりとろうと思います。
- 毎回、公開講座案内を頂きありがとうございます。今回もためになる内容で勉強できました。誠にありがとうございました。日常生活に役立てたいと思います。
- 大変勉強になりました。分かりやすい講演でした。
- 近くに住んでいるので、こういう機会があればできるだけ参加したい。内容がもり沢山すぎて、講師の先生方のしゃべり方が早口すぎ、ついていけない。梶原氏の講義内容、プリントがほしい。
- 病気にならない体を維持するための食生活の注意点を簡単でよいですからメモ式に入れる事で患者が口から入れる食品、食べ方等の注意で体質改善が出来る事を知らせて頂けたら有難いです。(栄養士) 詳しい事は個別指導で補助出来れば、私達を利用して下さい。(栄養士)
- 私は大腸がんの告知を受け、今から化学療法から治療をスタートすることとなりました。今回講座に参加し、希望を持って前向きに治療と向き合っていく勇気をいただきました。ありがとうございます。「集学的治療」が出来るようにがんばりたい。
- 抗がん剤治療は、延命治療ではないというのはショックでした。
- 今年の3月に貴病院で大腸ポリープを切除していただきました。幸いガンではありませんでしたが、今後定期的に内視鏡検査を受けようと思っています。本日のお話を聞いて、その思いを強くしました。有益なお話しありがとうございます御座いました。
- 今回はブース展示コーナーがあって大変有意義でした。想像よりも多数の方々がお越し

になってしまいました。展示ブースとトイレが離れていたら（特に女性の方）には利用しやすかったと思います。展示ブースのスペースも今回の2倍以上あったらトイレの混雑がなかったと思いました。

- 抗がん剤のお話が学会発表のようで難しかったです。一般市民に英語のスライドは適切でないと思いました。一部を除いて大変わかりやすく参加して良かったです。まったく飽きることなく聞き通すことができました。緩和ケアに関する正しい理解も得ることができました。少し勘違いをしていました。ありがとうございました。
- 各種がんをシリーズでお願いします
- がんの治療方法の進歩を確認出来ました。セカンドオピニオンで親族の時にお伺いしましたが、進行度がステージ4で願いが叶いませんでした。早いうちに色々なお話しをお聞きして対応をして行きたいと思います。セカンドオピニオンするタイミングと遺伝子治療についてお聞きしたいと思います。
- とてもわかりやすく、参考になりました。乳がんをテーマに公開講座をしていただければと思います。
- 医学の進歩は日々、進化していることに納得できました。この10年間のうちで沢山の大切な友人を亡くしてきました。大腸がん、乳がん、肺がんと、今なら治癒したかもと…。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 肺がんについて（講座希望）初めて講座を受講しました。大腸がんについてよく理解でき、怖い気持ちが少なくなりました。
- 神経（けいつい）についてお願いします。現在手がしびれリハビリに6年かかっています。
- 初めての参加ですが、話のテンポが速くまた映像の見落としもあってゆっくり読めず残念でした。高齢の方が多いので理解できているのかと思いました。せっかくの機会です。わかりやすく聞きたかったです。
- 詳細にご説明頂き目からうろこでした。ありがとうございました。
- 薬の話もしてほしい。（今日の話は難しかったです）
- 大腸がんの手術をして疑問に思っていたことが理解できました。手術担当医の手術経験技術（技能）医師の患者に対する説明など大変参考になりました。小生の場合担当医のミス（穴があき大出血？）であったように思います。入院2ヵ月（2度入院）近くかかりました。①入院計画書も文章を渡されて読んでおいてくださいという医師（S病院）きちんと説明してくれる医師（T病院）がありました。②計画書と実施の経過観察なども説明文書も頂ければと思います。
- がんの治療方法 etc がわかった。